太平喜三郎ハ軍備縮少ノ声ガ起レル陸軍軍器保管兵器運動
説ノ意義ヲ了トシ又述ヘテ曰ク保管ヲ移動ニ付シテ二三ケ所ニ保管
アラバ之ガ即時操業ニ入ラザル工場ノ如キモ亦確定ニ執ルベキ方法ハ執リ
来ルベキ旨ヲ述ベタリ。
来ル七日協議文件ガ了ルヤ同日製鉄所ヲ訪問シ川久保運動
団長労務部長ヲ訪問シ口頭ヲ以テ陳情セシニ川久保部長ハ
十二月下旬ヲ転炉工場ノ作業ヲ休止スルハ事実ナリト言明セラレ
全工場稼動職工ノ措置ニ就テハ製鋼部長ノ権限ニ属スルヲ
以テ以テ陳情ヲ同会部長ニ為シ其後部長ト協議ノ上一日休業ニ
就テ様子ヲ見テ其九州製鋼工場ヲ保シ製鋼会
ノ経過ヲ心配ナク同意ニシテ同下直接交渉ヲ為シ
製鋼部長ハ上京不在中ナルニ付名人帰幡ノ上直接交渉
為スコトニシ今ヲ待チ三日詳ニスルコトトナレリ。

記

1、作業休止ニ際シ転職ノ希望ナキモノニ対シ転職ヲ強要セザルコト
2、転職希望者ニ対シテハ賃金ノ九十日分ヲ支給スルコト
3、他工場ニ転稼セシムル場合ハ少クトモ五日前ニ工場名ヲ公表スルコト
4、転炉工場職工ヲ一、二、三製鋼工場ニ転稼セシムル場合ハ稼働シアル職工ノ作業ヲ減セシメザル様平均賃金以上タルコト
5、転稼ニ際シテハ職工ノ意志ヲ尊重スルコト
6、転炉工場整理ニ二三名ヲ残シ他ヲ転職ノ後再ビ元ニ戻ス様ナ如斯ハ人道ノ問題ナルヲ以テ本件労働者ニ対シテハ可成人ノ有スル技能方面ニ使用シ之ヲ雑役等ニ使用セザルコト
又九州製鋼株式会社ノ閉鎖ニ依リ工場ヘ出勤スル労働者ノ
場合ハ当該区ノ要求ヲ官吏ノ実施ノ如キ